

工事の目的

この地域では、小学校や駅、市役所等が近くにあり、通学児童や高齢者の歩行者も多い区間です。しかし既存の歩道は非常に狭く、段差もあり、また歩道が設置されていない箇所もあるなど歩行者にとって大変危険な状態でした。そのため早急な整備が求められていました。



工事の概要

この工事では全長740mの歩道が整備されました。また主な整備内容に、次のようなものがあります。

歩道

- ・歩道幅員1mを3.5mへ拡幅
- ・セミフラットによるバリアフリー

車道

- ・車道幅員2.75mを3.25mへ拡幅
- ・交差点部に右折レーンを設置

危ないっ！歩道が狭いから対向者とすれ違うのに車道にはみ出ているよ！怖いなあ

歩道が広がって歩行者も車も安心だね



整備前の歩道状況



整備後の歩道状況

工事の特徴

歩道

- 透水性舗装にすることで、
- ・水たまりが出来にくく歩きやすくなりました。
 - ・蒸発散によって地面の温度が下がり涼しくなります。
 - ・雨水を地面に浸透させるので環境によく、下水道への負担が減ります。

車道

- 排水性舗装にすることで、
- ・車の走行騒音を低減できます。
 - ・夜間、雨天時の視認性が向上します。
 - ・雨天時のスリップや水はねを防止します。

★工事中的ご協力、誠にありがとうございました★